

生活保護下げ撤回を

婦人民主クラブが要請

婦人民主クラブは21日、憲法25条の生存権に基準の引き下げ方針を

撤回し、貧困と社会的格差の是正を強く求め格差の是正を強く求める櫻井幸子会長名の要請書を、田村憲久厚生労働相に送りました。理念に反する生活保護を無視して「就労」を迫ること、受給申請者を遠ざける「水際作戦」の強化など、生活保険制度の改悪をやめ、社会保障を拡充するよう求めていきます。